

# 蒲郡マリンライオンズクラブ



スローガン 「未来に向かって 地域社会に ウィ・サーブ」

## 年報 22

We Serve

GAMAGORI MARINE LIONS CLUB 2010 ▶ 2011

## 目次

年報22	
役員の回顧と抱負	2-5
アクティビティ	6-10
特別活動報告	11-13
趣味部会活動報告	14-16
新入会員・皆出席 準皆出席	17-19
役員・委員会組織	20-21
2010-2011年度例会担当委員会	22
編集後記	23

## スローガン

**Liberty, Intelligence, Our Nation's Safety**

(自由を守り、知性を重んじ、われわれの国の安全をはかる)

## モットー

**We Serve** (われわれは奉仕する)

## 2010-2011 スローガン

334複合地区「ありがとう ライオンは世界と共に」

334-A地区「歴史に学び 明日に向かって 笑顔で We Serve！」

蒲郡マリンLC「未来に向かって 地域社会に ウィ・サーブ」

## ライオンズの誓い

われわれは知性を高め、友愛と相互理解の精神を養い、  
平和と自由を守り、社会奉仕に精進する。



会長

中瀬 充二

## 感謝

今年のクラブスローガンに「未来に向かって 地域社会に ウィ・サーブ」私の今年の活動方針は、地域社会にウィサーブ、(われわれは奉仕する) 未来のある子供たちが、大きく成長していく為に私達大人の役割は非常に大切であります。青少年健全育成の奉仕活動は大きな役割を果たしています。薬物乱用防止教室を五校1300名の児童生徒に受講していただきました。「薬物乱用 ダメ・ゼッタイ」継続事業として続けることです。

地球に愛を 子供に愛を、ペットボトルのキャップを集めて世界の子供達にワクチンを届けよう！今年も積極的に環境保全活動を行って参りました。

COP10世界大会が名古屋で開催されました。当クラブも蒲郡市・教育委員会の後援をいただき、COP10蒲郡パートナーシップ事業として生物多様性について身近な自然を取り上げて理解を深め、自然環境保護について考える機会を提供しました。今年クラブの最大事業でした。

2011年3月10日(金) 午後2時46分日本列島の東日本、東北地方の震度M9.0の大地震と大津波が襲い、死者、行方不明者何万人の方の命が亡くなった大震災。謹んでお悔やみを申し上げます。また、原子力発電所の崩壊で何百万人の皆さんが不自由な生活をしています。会員の皆さんのご協力で義捐金や大震災街頭募金活動で集まった義捐金を各地に送ることが出来ました。皆さんに、感謝を申し上げます。

近年、年々会員の減少でクラブ運営が非常に困難を極めています。皆さんの積極的な会員増強活動を行って、多くの方のご推薦を頂きましたが、入会まで至りません。3名入会すれば、3名退会、これが現在の現状です。会員の高齢化が進む現在、会員の多様性を認めてクラブ内の内規の改革をして、女性会員や家族会員など、クラブの体質を思い切って改善して、活性化が急務ではないでしょうか。来期の会員増強活動に期待したいと思います。

一年は長いようで、終わりを迎えれば短く感じます。

皆様の温かいご支援とご協力をいただき誠に感謝申し上げます。

## Weが世界に…

一年間のご協力ありがとうございました。今回二度目の幹事役で、それなりの問題もありましたが、何とか一年を乗り切れたことを、皆さんに感謝致します。皆さんの"We"の精神が、全体を暖かく包んでくれたお蔭なのでしょう。

本年は東日本大震災が発生致しました。沢山の想像を絶する悲惨な光景や、それに立ち向かう沢山の勇氣ある人、やさしく思いやりのある人々の姿を目にしました。思いがけない外国からの援助や義捐金、びっくりする程多額な献金をなされた個人や団体に感動致しました。そこに何があったのでしょうか？

"やさしさ？ 思いやり？ 励まし？ …共に頑張って生きて行こう"という思いではなからうか？ "We"の心が大きく広がってゆくのを感じました。

We Serve - 仲間と共にする喜びの奉仕が世界に広がるのを感じるこの頃です。



幹事

L 鈴木 孟



会計

L 夏目 憲行

## ごあいさつ

東日本大震災で明け、管総理も辞めるの辞めないのと騒がれる昨今、もう、暑さ厳しい7月に入っていました。14年振りに勤めさせて頂きました会計の職務も、何事も無く平穩に終える事が出来ました。これも会員皆様のお蔭と思っています。二年後には創立25周年を迎える事になります。

中瀬会長初め会員の皆様のご協力によって多くのお金を周年基金に残す事が出来ました。

次年度の新会長も会員の皆様が動いて、汗を流す労力奉仕活動を中心に考えているようですので、今年同様に基金を少しでも25周年に残される事を希望いたします。今年1年間、皆様方のご指導とご協力に感謝いたします。



次年度会長

**L 浅井 友行**

## 次年度に向かって

この度、2年間の副会長職を経て会長を務めさせていただくことになり、誠に光栄に存じますと共にその責務の重大さに身の引き締まる思いでございます。

次年度の地区ガバナーL杉浦均の方針は、「会員増強」「青少年健全育成事業の推進」に力を入れています。蒲郡マリンライオンズクラブのスローガンは「原点に帰り、固い絆でウィ・サーブ」としました。クラブの最大の課題は会員減少です。一人入会しても、二人の退会者が出ている状況です。いかに退会者を出さないかが、これからの課題と思われます。会員減少はクラブを弱体化させ奉仕活動を低下させます。若い人達が入会し活躍できるクラブにしたいものです。

クラブの例会、理事会はとかくマンネリに陥りがちですので、次期地区ガバナーのキーワード「原点回帰 そして進化への挑戦」にのっとり、ライオンズクラブの本質を考えて楽しく、有意義なクラブの運営を目指したいと思います。

会員皆様の深いご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。



次年度幹事

**L 山本 喜 是**

## 次年度幹事を拝命して

この度、2011-2012年度の幹事をお引き受けする事となりました。入会7年目となりこの様な大役を仰せつかりましたが、大変緊張致しております。今までは「何かと控え目」の私ですが、お受けした以上は、新会長の方針に則り、奉仕の和が、大きく楽しく広がっていくよう積極的に取り組んで参ります。

幹事の役割は、クラブ最高執行者である会長と、執行機関である理事会からそれぞれの指揮を仰いで、会員相互の融和を図り、「和を保つ事」に重点をおき、楽しいクラブ運営が図られる様努力致します。

会員の皆様方の絶大なるご支援を、1年間宜しくお願い申し上げます。

## 第一副会長になって

次年度はL浅井友行会長の下で、第一副会長を務める事になり、よろしく申し上げます。マリンライオンズに入会したのは、チャーターナイトで、23年もの月日が経ちます。この間、色々な方が入会、退会を繰り返しました。当時のスポンサーは、しっかりと教育しているのかなど自分なりに心を痛めました。もし誰も退会していなければ、334-A地区のNo.1にまちがいありません。でも現実には40名弱の会員で、現在、会の運営を成立しております。要するにメンバーの気質であり、ベストの状態であれば良いのです。今後はクラブの目標として会員の増強、女性会員の入会。環境問題においては、「COP10 蒲郡」の事業性を再度確認し、蒲郡の里山の大切さと住みよい町作りを目指し、地元へ愛されるクラブにしたいと思います。今後、色々な難題にぶつかったら良きアドバイスをお願いします。



次年度第一副会長

**L 鳥居 憲 臣**

## ごあいさつ

歴史ある蒲郡マリンライオンズクラブの第2副会長にノミネートしていただき、光栄に思っています。必然的に25周年という節目の年の会長が回ってくる事となり、今から重責に緊張しております。これも一度しかない人生の勉強と考え、次の世代に何が残せるかを考えながら、今年1年浅井会長、鳥居第1副会長を補佐して頑張りたいと思います。今年は東北大震災の復興支援、エネルギー問題の見直しとさらなる省エネとエコの推進がテーマとなってくると思います。また、今年度は地区PR・ライオンズ情報・IT委員長のL加藤をサポートしてキャビネット副幹事の大役も仰せつかりましたので、地区の他クラブ・リジョンの情報なども参考にして、クラブのPR委員長L飛田と協力して、クラブホームページの作成にも関わって行きたいと思います。今年1年よろしく申し上げます。



次年度第二副会長

**L 竹内 元 一**